

スポーツ山形



(公財) 山形県体育協会

第68回 国民体育大会

スポーツ祭東京2013



吉村会長を先頭に新ユニフォームで入場行進する山形県選手団

ツ祭東京2013 (本大会)

1 位

◇バレーボール 成年女子	パイオニアレッドウィングス
◇ソフトテニス 少年男子	県選抜 (石塚貴大、宮守智也、 国松健吾、田中拓真、 松田祐蔵、重野希拓)
◇フェンシング 成年女子サーブル	県選抜 (市川倫子、竹田悠里、 荒井夏実)
◇カヌースプリント 少年男子カヤックペア500m	古沢康太、松田廉 (谷地高)
少年男子カヤックペア200m	古沢康太、松田廉 (谷地高)
少年男子カヤックフォア500m	県選抜 (三沢涼太、細谷亮一、 真壁涼、菊池憲斗)
少年男子カヤックフォア200m	県選抜 (三沢涼太、細谷亮一、 真壁涼、菊池憲斗)
◇競泳 少年女子B100m背泳ぎ	須藤 美里 (天童四中)
◇レスリング 成年グレコローマンスタイル55kg級	尾形 翼 (ALSOK・山形商高出)
成年グレコローマンスタイル84kg級	鶴巻 宰 (自衛隊体育学校・米沢工高出)
◇ボクシング 成年ミドル級	高橋 諒 (拓大・旧酒田工高出)

2 位

◇競泳 少年女子共通400m自由形	長谷川 鼓 (鶴岡工高)
◇陸上 少年男子共通800m	木伏雄太郎 (東海大山形高)
◇ライフル射撃 成年女子50mライフル伏射 (60発)	新宮 由貴 (山形市体協)

3 位

◇バスケットボール 成年女子	県選抜 (山形銀行、山形大学)
◇フェンシング 成年女子フルーレ	県選抜 (市川倫子、竹田悠里、 荒井夏実)
少年女子フルーレ	県選抜 (門脇璃子、梅津春香、 高田真帆)
◇カヌースプリント 少年女子カヤックペア500m	武田咲・白田葉月 (谷地高)
◇競泳 成年男子100m平泳ぎ	小関也朱篤 (日体大・羽黒高出)
少年女子A200m背泳ぎ	西脇 怜奈 (鶴岡南高)
◇馬術 成年男子標準障害飛越	二位関 亮 (湯の町乗馬クラブ)

4 位

◇ライフル射撃 少年男子ビームピストル (40発)	中瀬 敦尋 (南陽高)
◇重量挙げ 成年69kg級スナッチ	三田村和真 (イサワ工業)

5 位

◇ソフトボール 少年男子	南陽高校
◇カヌースプリント 少年女子カヤックペア200m	武田咲・白田葉月 (谷地高)



(カヌースプリント500m少年男子カヤックペア)
抜群の強さを見せ頂点に立った谷地高の古沢康太 (手前右)・松田廉 (同左)

第68回東京国体を終了し、 「向上無限」の更なる飛躍を

山形県選手団総監督 小川 潔



第68回国民体育大会「スポーツ祭東京2013」は、10月8日に終了し、本県は天皇杯得点974.5点、19位という素晴らしい成績でありました。この成績は21年前の「べにばな国体」翌年の東四国大会14位以来の十位台獲得という好成績であります。

当初、天皇杯の競技得点目標は900点、順位も20位台確保でありましたが、冬季国体のスケート競技の善戦、主会期前に行われた水泳競技の少年女子B100m背泳ぎの優勝をはじめとし、主会期のバレーボール成年女子パイオニアの優勝に弾みが付き、ソフトテニス少年男子の接戦をものにした優勝、そして本県のお家芸といわれるカヌー少年男女の活躍、実力を発揮し着実に勝ち上がったフェンシング成年女子のサーブル競技などの勝利で、優勝数12という素晴らしい成績となりました。

その他にもスキー、レスリング、ボクシング、陸上競技、ライフル射撃、馬術、銃剣道、ウェイトリフティング、自転車各競技の入賞が総合成績順位を押し上げたものであります。

この好成績の背景については、これまで実力があり期待された競技でも、なかなか勝利に結びつかない競技が多くありましたが、この大会では最後まであきらめず接戦をものにした競技が多く、競技得点獲得に結び付くことができました。

水泳・カヌー・フェンシング競技の中学生の活躍、ふると選手で出場しましたレスリング、水泳、フェンシング、陸上競技などは期待通りの活躍となりました。また、昨年同様、成年男女が所属している県内各企業の選手への各種大会・合宿派遣へのご支援ご協力も大きな飛躍の要素となっています。

このような好成績の原動力になりました各競技団体役員の方々をはじめ、監督・コーチ・選手の皆さんにはこれまでの計画的な競技力向上に関する尽力に改めて感謝申し上げますとともに、次回の第69回国民体育大会に向けて1月にスタートするスケート、本県で開催するスキー「やまがた樹氷国体」などの冬季国体をはじめとし、長崎県で開催する本大会を「向上無限」の心をもって臨み、更なる飛躍を期待するところであります。

第68回国民体育大会 スポーツ



〈カヌースプリント500m少年男子カヤックフォア〉
力強いパドルさばきで優勝した県選抜の（手前左から）真壁涼、菊池憲斗、細谷亮一、三沢涼太

天皇杯・皇后杯総合得点一覧表

■夏・秋季入賞者 52

順位	都道府県名	男女総合 (天皇杯)	順位	都道府県名	女子総合 (皇后杯)
1	東 京	3486	1	東 京	1622
2	大 阪	1839.5	2	大 阪	883.5
3	埼 玉	1813.5	3	岐 阜	840
4	愛 知	1811	4	埼 玉	835.5
5	岐 阜	1681	5	千 葉	834.5
6	神 奈 川	1617.83	6	愛 知	822
7	千 葉	1524.5	7	神 奈 川	725.5
8	福 岡	1410	8	福 岡	721
9	北 海 道	1330.5	9	兵 庫	682.5
10	長 崎	1219.5	10	北 海 道	670
11	京 都	1197	11	群 馬	602
12	兵 庫	1183	12	広 島	599
13	栃 木	1037.25	13	長 崎	594
14	群 馬	1036.5	14	栃 木	584.5
15	広 島	1036	15	愛 媛	571
16	岡 山	1023.25	16	長 野	529.5
17	長 野	1002.5	17	山 梨	526
18	和 歌 山	990.5	18	新 潟	525.5
19	山 形	974.5	19	京 都	519.5
20	静 岡	968.75	20	熊 本	517.5
21	宮 城	955	21	静 岡	516.5
22	大 分	944	22	福 井	511
23	岩 手	943	23	山 形	508.5
24	福 井	938	24	宮 城	493.5
25	新 潟	935.5	25	山 口	490.5
26	愛 媛	932.75	26	和 歌 山	490
27	熊 本	923.5	27	岩 手	483
28	石 川	903	27	滋 賀	477
28	茨 城	886.5	29	大 分	469.5
30	香 川	880	30	鹿 児 島	462
31	山 梨	856.5	31	富 山	458
32	山 口	848.5	32	香 川	452
33	富 山	842.5	33	岡 山	447.5
34	青 森	840	34	福 島	445
35	福 島	816.5	35	石 川	442.5
36	鹿 児 島	815.5	36	青 森	434
37	奈 良	787	37	茨 城	421.5
38	宮 崎	778	38	佐 賀	397
39	秋 田	774.5	39	三 重	383.5
40	滋 賀	763.83	40	高 知	382
41	三 重	745	41	宮 崎	377.5
42	高 知	721.5	42	秋 田	371.5
43	沖 縄	719.5	43	奈 良	365.5
44	佐 賀	651	44	鳥 取	360.5
45	鳥 取	620	45	沖 縄	347
45	島 根	575.83	46	徳 島	341.5
47	徳 島	536.5	47	島 根	332
合 計		7455.99	合 計		12628

◇競泳

少年男子A200mバタフライ

渡会 舜（酒田光陵高）

少年女子A100m自由形

渋井 柚実（日大山形高）

◇ライフル射撃

少年男子ビームライフル立射（60発）

山上 晃司（南陽高）

◇陸上

少年男子A走り幅跳び

石井 想太（楯岡高）

少年女子B200m

村山 詩織（九里学園高）

◇レスリング

成年グレコローマンスタイル60kg級

木村 洋貴（日体大・山形商高出）

少年フリースタイル84kg級

打川 裕也（山形商高）

少年フリースタイル120kg級

荒井健太郎（山形商高）

少年グレコローマンスタイル66kg級

赤荻 蘭丸（米沢工高）

◇ボクシング

成年ライトフライ級

山本 佑哉（明大・日大山形高出）

少年ウェルター級

金沢 識史（山形南高）

6 位

◇銃剣道

成年

神町自衛隊
（村岡伴樹、富樫貴臣、
柴崎隆之）

◇競泳

成年女子100mバタフライ

渡辺 耶唯
（神奈川大・日大山形高出）

◇飛び込み

成年女子高飛び込み

山本 芽依
（日体大・米沢中央高出）
松本 駿（米沢興譲館高）

少年男子板飛び込み

◇重量挙げ

成年69kg級ジャーク

三田村和真（イサワ工業）

少年85kg級ジャーク

土田 拓磨（羽黒高）

7 位

◇競泳

少年女子A400mリレー

県選抜（渋井柚実、長谷川鼓、
西脇怜奈、安達雪鈴）

◇自転車

少年個人ロードレース

今田 崇史（村山農高）

◇陸上

成年男子100m

安孫子充裕
（ミズノ・上山明新館高出）
阿部有香里（しまむら・飛鳥中出）

成年女子5,000m

◇重量挙げ

少年85kg級スナッチ

土田 拓磨（羽黒高）

8 位

◇水球

少年

山形工業高校

◇競泳

少年女子A50m自由形

渋井 柚実（日大山形高）

◇重量挙げ

少年53kg級ジャーク

石川 道成（庄内農高）

◇ライフル射撃

少年女子ビームピストル（40発）

須貝 桃子（山形城北高）

◇陸上

成年女子800m

小野 莉奈
（福島大・上山明新館高出）



〈少年女子B100メートル背泳ぎ〉

スピード感あふれる泳ぎで栄冠を手にした須藤美里(天童四中)

〈ソフトテニス少年男子〉 山形-香川戦

1番手で勝利し、チームを勢いづけた石塚貴大(左)・宮守智也組(羽黒高)

亮一、三沢涼太)

「スポーツ祭東京2013」

を獲得!!

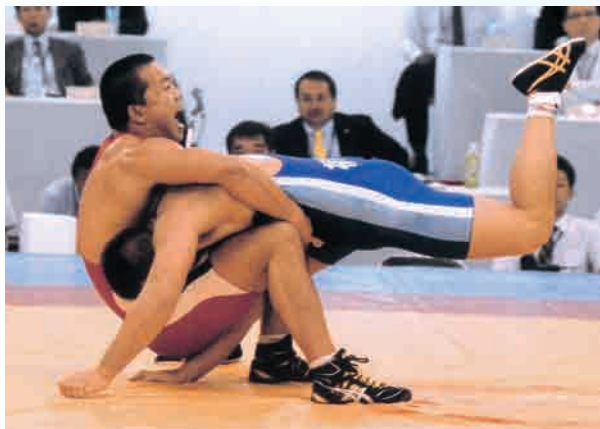
10位台復活～

合成績(天皇杯得点)974.5点を獲得し、19位と大躍進を果たしました。
なり今夏の甲子園でベスト4に入った日大山形硬式野球選手の表情をご紹介します。



〈ソフトテニス少年男子〉

攻めの姿勢で強豪を打ち破り、初の栄冠に輝いた県選抜のメンバーたち



〈レスリング成年グレコローマンスタイル84キロ級〉
相手を抱え込み、リフト技を仕掛ける鶴巻宰
(自衛隊体育学校・米沢工高出、左)



〈レスリング成年グレコローマンスタイル55キロ級〉
組み合いで圧力をかける尾形翼(ALSOK・
山形商高出、左)



〈フェンシング成年女子サーブル〉
優勝に貢献した県選抜竹田悠里(NEXUS・米沢東高出)



〈フェンシング成年女子サーブル〉

表彰台の真ん中で喜ぶ県選抜メンバー(左から竹田悠里、市川倫子、荒井夏実)



〈レスリング成年グレコローマンスタイル〉

健闘をたたえ合う尾形翼(ALSOK・山形商高出、左)鶴巻宰(自衛隊体育学校・米沢工高出)



〈カヌースプリント200メートル・少年男子カヤックペア〉
圧倒的な強さで2冠に輝いた古沢康太(前)・松田廉(谷地高)



〈カヌースプリント200メートル・少年男子カヤックフォア〉
息の合ったパドルさばきで2冠を達成した県選抜(後方左から真壁涼、菊池憲斗、細谷



〈カヌースプリント少年男子カヤック〉
(前列左から)ペアの松田廉、古沢康太、(後列左から)フォアの菊池憲斗、真壁涼、細谷亮、三沢涼太

第68回国民体育大会

優勝12

～20年来の

本県は、第68回国民体育大会「スポーツ祭東京2013」において、男女総
 闘しい試合を戦い抜いて頂点を極めた選手たちの勇姿と、今回公開競技と



〈バレーボール成年女子〉
パイオニアレッドウィングス(山形)―久光製
薬(佐賀)12年ぶり2度目の優勝を決めたパイ
オニアの選手



〈高等学校硬式野球(公開競技)2回戦 日大山形対前橋育英戦〉
試合終了後、笑顔で握手を交わし、健闘をたたえ合う両校の選手



〈ボクシング成年ミドル級〉
最終の第3ラウンドで得意の左ボディブローを
たたき込む高橋諒(拓大・旧酒田工高出)



就任のあいさつ

公益財団法人山形県体育協会

会長 吉村 美栄子



このたび、平成二十五年六月十八日より公益財団法人山形県体育協会の会長に選任いただきました、山形県知事の吉村美栄子です。

会長就任にあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

さて、近年の本県スポーツ界においては、オリンピックをはじめとする国際大会での活躍やプロスポーツ分野での躍進などが見られます。しかしながら、べにばな国体後二十年が経過し、指導者の人材育成や、トップアスリートの育成、県民各層へのスポーツ活動の普及などの課題が顕在化してきております。

今後、諸課題に対応し、本県スポーツ関連施策を、より総合的、効率的に推進していくためには、県と県体育協会との緊密な連携が必要不可欠であると感じているところで、私は、このたび会長を引き受けいたしました。皆様方には、県民のスポーツへの関心がさらに高まり、競技力の更なる向上と生涯スポーツの一層の推進が図られますよう、引き続きご支援、ご協力を強くお願い申し上げます。

さて、県体育協会は、「スポーツを通して、健康で明るく、活力に満ちた、山形県づくりに貢献します。」をスローガンとし、みんながスポーツに親しめる環境をつくり、世界で活躍する選手の育成・そして、スポーツ活動を通じた青少年の健全育成の三つの柱を掲げて取り組んでおります。

今後、県内各地で数々のスポーツイベントにかかわる東北・全国大会や国際大会が開催されますが、これらの大会を、山形のスポーツ界を挙げ、関係者一丸となった協力体制のもと、改めてスポーツのもつ意義と素晴らしさを実感し、成功に導かなければならないと考えております。ぜひ、山形から笑顔、元気を、感動を、発信できるよう、引き続き、ご協力をお願い申し上げます。

結びに、山形県体育協会のスローガンのもと、将来、より多くの山形県出身選手が、オリンピックなどの世界の檜舞台で活躍し、県民に勇気と活力を与えられることを、ご期待申し上げます、新会長就任のあいさついたします。

人物紹介

山形の発展をリードする

山形県少林寺拳法連盟 事務局長

後藤 学



山形県少林寺拳法連盟の理事長、海鋒雅之氏をご紹介します。海鋒氏は山形県においては連盟理事長をはじめ天童市に拠点を置く天童長岡道

院の道院長を務めておられます。全国組織である一般財団法人少林寺拳法連盟においては、一般財団法人少林寺拳法連盟評議員、少林寺拳法世界連合指導員、山本部考試員・審判員、専門学校禅林学園武道専門コース教師など要職を歴任されております。このように、世界の少林寺拳法の中でも指導的立場でご活躍をされております。

海鋒氏が少林寺拳法に入門したのは高校時代。すでに空手をされていたようですが、この年代の拳士の多くがそうであったようにブルース・リーに憧れての入門だったそうです。以来、山形中部支部で修行後、独立して現在の天童長岡道院を設立され、現在に至っております。

少子化によって多くのスポーツ団体が少年少女の会員数を減らしている中で、天童長岡道院は毎年県内で最も多い会員数を維持しており、山形県大会でも毎年最も多い入賞者を出して表彰を受けるなど、県内でも優れた指導をされており、県内外で大活躍をされている私達のリーダーであります。



スポーツ技術員リポート

スピードスケートの魅力

山形県体育協会 スポーツ技術員

森 永 一帆



私は約十五年間スピードスケートをやってきました。今年早稲田大学を卒業し、今年度よりスポーツ技術員に任命されました。

スピードスケートは氷の上で誰よりも速く滑る競技で、百分の一秒を争うスポーツです。有名な選手は山形県出身の加藤条治選手です。加藤条治選手は日本トップクラスの選手で、私も目標としている人です。

スピードスケートをやっているとおもしろいと思うことは、氷の上で六十キロという速いスピードが出せるということです。普段、車などではしか体感できないようなスピードがスケートで体感できるのは、スピードスケートの大きな魅力だと思います。

逆にスケートをやっている辛いと感じることは、スケートは冬のスポーツなので、オフのシーズンが長いところです。シーズンは十月から三月まで、半年はオフシーズンとなります。オフシーズンの陸上トレーニングが長いことが苦しい点です。今年オリンピックのシーズンです。どこの国の選手も必死にトレーニングをしているので、私も誰よりも練習して良い結果を残せるように頑張りたいと思います。





山形県体育協会表彰

— 平成24年度功績 —
(平成25年6月18日表彰式実施)

殊 勲 賞

種 目	氏 名	所 属	主 な 成 績
水 泳	澁井 柚実	日本大学山形高校	第44回シンガポールエージグループ選手権 女子15～17歳 50m自由形 3位 100m自由形 3位 入 賞
	縄 怜奈	天童市立第二中学校	第44回シンガポールエージグループ選手権 女子13～14歳 400m・800m自由形 200m・400m個人 優勝 メドレー 200mバタフライ
アーチェリー	中村 美樹	日本体育大学	第22回全日本室内アーチェリー選手権大会 リカーブ女子個人 優勝
バイアスロン	有路 圭佑	陸上自衛隊	第49回バイアスロン日本選手権大会 スプリント10km 一般銃ジュニアの部 優勝

奨 励 賞

種 目	氏 名	所 属	主 な 成 績
ス キ ー	高橋 利雄	米沢スキー場クラブ	第37回全日本マスターズスキー選手権志賀高原大会 男子大回転 85歳以上 第1戦 1位 優勝
	北川 征紀	酒田スキークラブ	第37回全日本マスターズスキー選手権志賀高原大会 男子大回転 75歳代 第1戦 1位 第2戦 1位 優勝
	石黒 和子	酒田スキークラブ	第37回全日本マスターズスキー選手権志賀高原大会 女子大回転 75歳代 第1戦 1位 第2戦 1位 優勝

平成25年度 スポーツ功労者 (県体協関係)

◆旭日双光章

飛鳥宗一郎 県空手道連盟会長

◆文部科学大臣表彰

(生涯スポーツ功労者)

鈴木 朝夫 寒河江市総合スポーツクラブ会長
大沼恵美子 県卓球協会副会長
松田 明美 県ソフトテニス連盟副会長
本間 清治 鶴岡市スポーツ少年団本部顧問
遠藤 啓一 県スポーツ少年団副本部長

(生涯スポーツ優良団体)

しばはしまりナーズスポーツ少年団
最上町スキークラブ

◆日本体育協会表彰

(公認スポーツ指導者)

石山 昭 山形市 スケート指導員
月光 龍弘 寒河江市 水泳上級指導員
田島 友幸 山形市 柔道上級コーチ

(公認スポーツドクター)

高橋 秀昭 米沢市 高橋胃腸科外科医院

◆東北総合体育大会功労者表彰

志田 翼 前県バレーボール協会会長

◆山形県教育功労者表彰

塩野 孝男 県サッカー協会副会長
庄司 秀雄 県テニス協会会長

◆県体育協会功労賞 (平成24年度)

金森 義弘 (名誉会長・前会長)
神尾 芳昭 (前常務理事)
坂田喜一郎 (前理事) 佐藤 通隆 (前理事)
色摩 安紘 (前理事) 鈴木 漠 (前理事)
富田 政利 (理事) 吉田 芳弘 (理事)

◆県体育協会感謝状 (平成24年度)

遠藤 啓司 (前副会長) 相馬周一郎 (前副会長)

前田 直己 (前副会長) 大貫 義人 (前理事)
後藤 成弥 (前理事) 澁谷 忠昌 (前理事)
清野 伸昭 (前理事) 中村 直資 (前理事)
南波 勝夫 (前理事) 山口 良典 (前理事)

◆日本スポーツ少年団顕彰

(市町村スポーツ少年団表彰)

飯豊町スポーツ少年団

(指導者表彰)

佐々木康行 (山辺町) 栗田 保則 (金山町)
雪 好輝 (米沢市) 我孫子 廣 (鶴岡市)

◆山形県スポーツ少年団表彰

(功労者)

武田 新一 (寒河江市) 佐竹 弘一 (寒河江市)
松田 芳信 (村山市) 中野 秀昭 (東根市)
土田 桂子 (舟形町) 山本 富之 (高畠町)
鈴木 泉 (飯豊町) 佐々木 登 (鶴岡市)
佐藤 久司 (鶴岡市) 齋藤 勉 (酒田市)

(優良団)

寒河江空手道スポーツ少年団 (寒河江市)
高松イーグルススポーツ少年団 (寒河江市)
西郷ミニバスケットスポーツ少年団 (村山市)
戸沢ファイターズスポーツ少年団 (戸沢村)
屋代地区スポーツ少年団 (高畠町)
沖庭スポーツ少年団 (小国町)
宝武館剣道スポーツ少年団 (鶴岡市)
致道野球スポーツ少年団 (鶴岡市)
立川柔道スポーツ少年団 (庄内町)
余目四小剣道スポーツ少年団 (庄内町)

(感謝状)

志村 忠夫 (中山町) 三浦 正明 (三川町)

クラブ通 信

スポーツを通してまちづくり

ほなみふれあいスポーツクラブ

会長 伊藤 三千昭

山形の北西部に位置する金井地区は、人口約一六〇〇〇人の小・中単一地区で教育やスポーツの盛んな地域です。地区体育振興会が中心となり、スポーツ推進委員、金井地区町内会が協議し、住民主体のスポーツを通じたまちづくりが提案され、取り組んだのが河川敷利用でした。平成十六年に総出で雑草や低木を刈りグランド三面を整備しました。その効果もありスポーツ少年団や関連の方々で「有志の会」を組織し、平成十九年度に総合型スポーツクラブ「ほなみふれあいスポーツクラブ」が創設されました。特長は、ボランティアで地域住民が主体となる運営、指導により子供達に豊かなスポーツライフと新たな地域づくりを目指していることです。また、行政にたよらない運営も大きな特長です。

活動では小中学部のジュニアアスリート、球技、野球と約百五十名。活動場は金井小中学校の体育館、グランドを使用し学校と道具等の共同利用もしています。シニア部ではパークゴルフ、ソフトボールで、冬場は金井地区で昨年考案したバックカールで楽しんでます。女性参加のフラダンス教室は、施設に出向きボランティアも実施しています。シニア会員は約八十名です。今後の展望は、平成二十五年九月より着手している国土交通省の須川かわまちづくりのパークゴルフ場建設に、地域をあげ協力し完成を待ち望んでいるところです。



市町村体育協会だより

「いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しめる社会」の実現を目指して

寒河江市体育協会

会長 佐藤 庄一

本協会は、昭和三十一年の設立以来、加盟団体を着実に増やし、現在、各種競技団体及び各地区体育協会等の三十五団体が加盟しております。近年では、市で整備を進めていたカヌー競技施設の完成もあり、昨年、カヌー協会が設立し、加盟したことで、より組織の厚みが増したところであります。

本協会ですべての力を入れている事業としては、今年、二十回目の記念大会となるスポーツレクリエーション祭の開催が挙げられます。このスポーツイベントは、市民の誰もが気軽に自由にスポーツに親しめる社会の実現を目指し、開催しているものであり、実施種目もソフトバレーボール等の軽スポーツ七種目に、スポーツ体験コーナーを加えた種目構成としております。市民の健康づくりや体力増進への意識を高めるため、毎年、体育の日に開催しており、昨年は約五百名の参加がありました。

また、通年事業として、加盟団体に対し、市民を対象にした各種競技二十五大会を委託実施しており、競技者の底辺拡大と競技力の向上を図っております。更には、全国大会等で優秀な成績を収めた選手やスポーツの普及振興に大きな功績をあげられた方に対し、表彰を行っております。昨年は、六十一個人五団体を顕彰したところであります。

今後、スポーツに親しむ基盤づくりとスポーツ人口の拡大に向けた事業に取り組んで参ります。



公認スポーツ 指導者ノート

新体操とコーディネーショントレーニング

スポーツリーダー (cheerful 新体操クラブ指導者)

富士川 由美



になります。

指導においては、基本を大切にしています。年齢とともに、「可愛らしい」から「感動的」な演技ができる様に、よさこいなどにもチャレンジしています。また、私自身が学ぶことも大切だと考えています。

様々学ぶ中で、コーディネーショントレーニングに出会いました。ライセンスを取得し、昨年「kidsクラブ忍者！」を立ち上げました。五名から始まった団ですが、現在二十三名で賑やかに活動しています。道具を使う運動、季節の水中活動やスケート、そしてトランポリン等で様々なスポーツにつながる体作りをしています。子供達はもちろん、保護者の皆様からも喜びの声をいただいております。

楽しく活動する中で、大会に出場する子は目標を持ち努力し真剣に取り組んでいます。

最後に、とにかく子供と関わることがとても楽しいです。今後も勉強し、子供の立場になって一生懸命に取り組んでいきます。



競技団体 ニュース

自転車王国やまがたの復活を目指して

山形県自転車競技連盟

事務局長 今田 幸広

本協会は昭和四十年の設立後、四十六年に体育協会に加盟し現在に至ります。「べにばな国体」では、成年・少年と優勝し、まさに黄金期を迎えました。高校生の活動はめざましく、数多くの全国チャンピオンが誕生し、東北のレベルの高さから「東北を制するものは全国を制する」と言われるまでになりました。現在、ロードレースで世界をまたにかけ活躍している土井雪広選手もそのひとりです。

自転車競技界をみると、県内でも趣味や健康のために自転車に乗る人が増えてきたように感じます。しかしながら、高校から競技として始めるにあたって高額な機材や厳しい練習が障害となり、選手数が少ないという問題があります。自転車競技をもっと広く知ってもらい、親しみを感じてもらい、そしてチャンピオンスポーツに繋がるような努力が本連盟の大きな課題です。

競技場の破損により練習が満足にできない状況下にあるものの、地元の方々の御理解をいただきながら前進して参ります。



平成25年度 役員・賛助会員

山形県体育協会は、「スポーツを通して、健康で明るく活力に満ちた山形県づくりに貢献する」ことを活動の柱としています。スポーツを応援する個人・法人の皆さまからの深いご理解とご支援により、事業を推進しています。衷心より謝意を表しますとともに、ここにご紹介いたします。

＜協会役員＞

(敬称略)

吉村美栄子	武田 浩一	奥山 雅信	菅野 滋	長沢 一好	早坂 孝	佐藤 和彦	安部美知雄
井田 英雄	宇野 直之	大石 俊樹	大場 正仁	小川 潔	小野 俊雄	小山 寛	木村 文浩
黒田 一彦	齋藤 武司	塩野 孝男	菅原 和敏	鈴木喜代壽	鈴木 隆一	高橋 政美	土田 良雄
東海林美佐江	富田 政利	長井 健二	長沼 千歳	沼澤 宏	星川 基	村田 久忠	村山 良光
山本 益生	吉田 芳弘	渡会 昇	和田 廣	三浦 繁則	山口 正己	渡辺 均	

＜賛助会員 一人一＞

登坂 光雄	新野 晃敏	金山宏一郎	中村 弘	前田 直己	会田 忠秋	塩野 孝男	山口 正己
山本 益生	海老名清二						

＜賛助会員 法人一＞

ネットヨク山形株式会社
(一社)山形県銀行協会
ミズノ株式会社 仙台営業所
株式会社 天童木工
ゆうき整形外科
株式会社 小澤商店
株式会社 山形環境 荒正
エイムカイワ株式会社
株式会社 東照電気
有限会社 パソコンサポート山形
山形資源株式会社
東北電化工業株式会社
協同組合山形給食センター
渋谷建設株式会社
スズキハイテック株式会社
有限会社 アートエッグ
(社)山形県スポーツ振興21世紀協会
山形ゼロックス株式会社
山新観光 株式会社

遠藤商事株式会社
村尾旅館
株式会社 メコム
東京海上日動火災保険株式会社
株式会社 協栄給食
大塚製薬株式会社
株式会社 大風印刷
トップツアー株式会社 山形支店
株式会社 かわでん
ヨネックス株式会社 仙台営業所
山形県スポーツ用品小売商業協同組合
山形オザキ株式会社
山形酸素株式会社
山形パナソニック株式会社
山形県弓道連盟
山形県信用金庫協会
(社)山形県林業コンサルタンツ
みらい開発株式会社
日新製薬 株式会社

(社)山形県建設業協会
株式会社 山形ランドホテル
アシックス東北販売株式会社
株式会社 JTB東北 山形支店
東北パイオニア株式会社
株式会社 県庁食堂
たんの文具 代表 丹野 秀美
株式会社 葉山館
株式会社 曙印刷
ヤマコーリゾート株式会社
株式会社 シベール
タカミヤホテルグループ
株式会社 でん六
株式会社 キヨスミ産研
株式会社 カスカワスポーツ
山形県信用組合協会
株式会社 タキザワ
株式会社 誠文堂印刷

東京圏東部でアパートを借りる際は当社へどうぞ！

東京駅から40分、総武線東船橋駅前
千葉県船橋市・創業36年

(有)東船橋不動産

大江町出身
鈴木 隆

TEL 047-424-7200 <http://www.chintai-center.co.jp> 水・木曜定休



傷害保険

賠償責任保険

突然死葬祭費用保険

スポーツ安全保険

スポーツ安全協会 検索 インターネットからの加入受付を行っています。詳しくは、ホームページをご覧ください。



公益財団法人

スポーツ安全協会
山形県支部

(山形県体育協会内)

〒990-2412 山形市松山2丁目11番30号 TEL 023-642-8321 電話受付時間 午前9時～午後5時(土、日、祝日を除く。)

保険の詳しい内容、資料の請求は、
ホームページをご覧ください。

<http://www.sportsanzen.org>

●資料請求は、インターネットより受付しております。

(引継ぎ事業保険会社)
東京海上日動火災保険株式会社(担当課)公務第2部公務第1課
TEL 03-3515-4133(平日9:00～17:00)
(共同引継ぎ事業保険会社(平成25年4月予定))
あいおいニッセイ同和 東京火災 損害保険ジャパン 大同火災 東京海上日動
日新火災 日本興業保険 富士火災 三井住友海上
平成25年1月作成 12-T-09679